

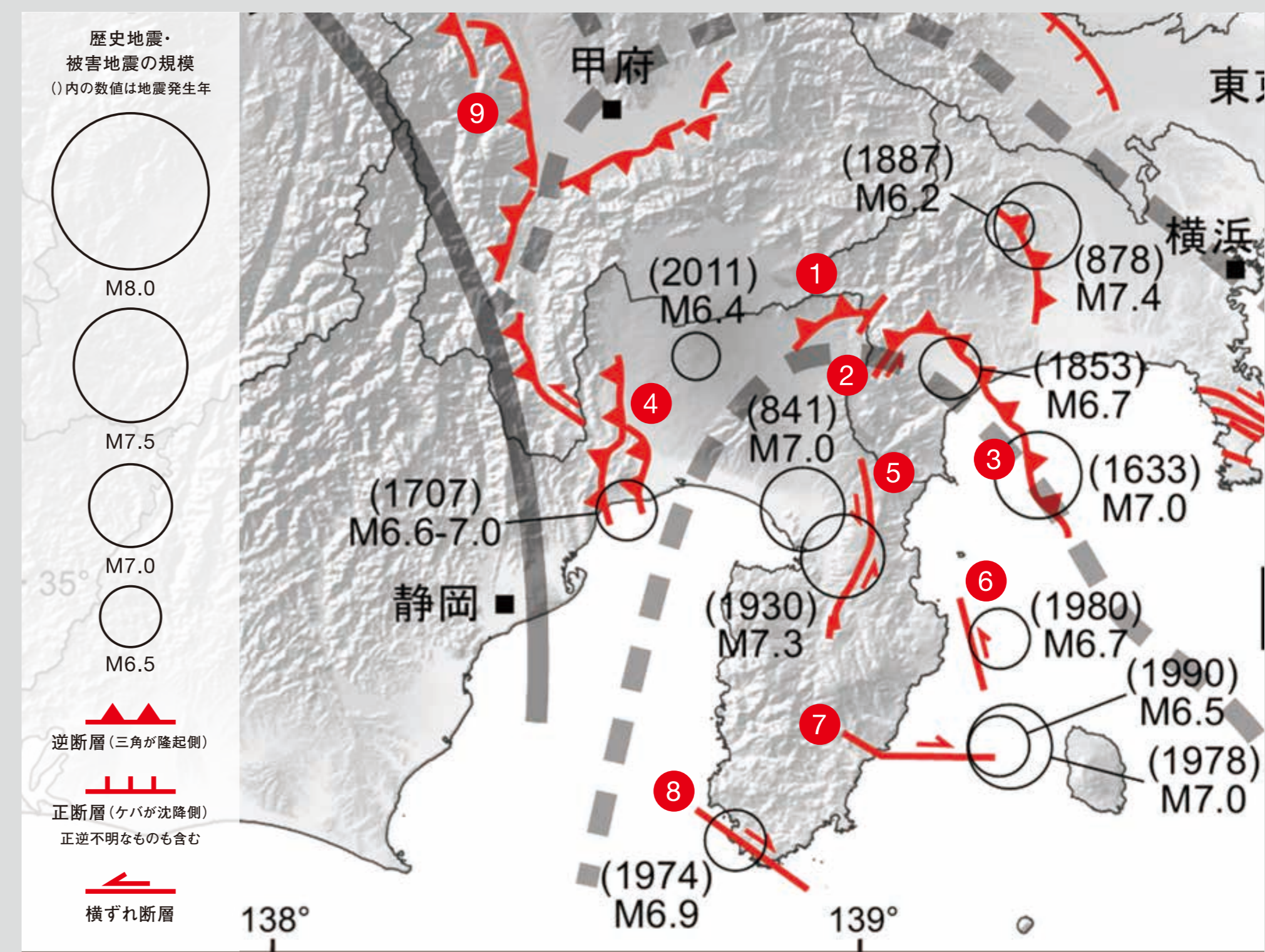
静岡県活断層

Shizuoka Prefecture's Active Faults



活断層は、地表面で確認できるものから、活動間隔が長く地表面で確認できない潜在的なものまで、日本中に数多くあり、現在確認できている活断層は、およそ2000箇所あるといわれている。その中で、日本国内の主要な活断層においては、国が今後30年以内の地震発生の確率について評価している。静岡県内の活断層の分布は右図の通りである。

国が今後30年以内の地震発生の確率を評価した活断層の分布(静岡県内の評価対象地域)



- 1: 塩沢断層帯
- 2: 平山-松田北断層帯
- 3: 国府津-松田断層帯
- 4: 富士川河口断層帯
- 5: 北伊豆断層帯
- 6: 伊東沖断層
- 7: 稲取断層帯
- 8: 石廊崎断層
- 9: 糸魚川-静岡構造線断層帯

地震調査研究推進本部「関東地域の活断層の長期評価」を加工して作成